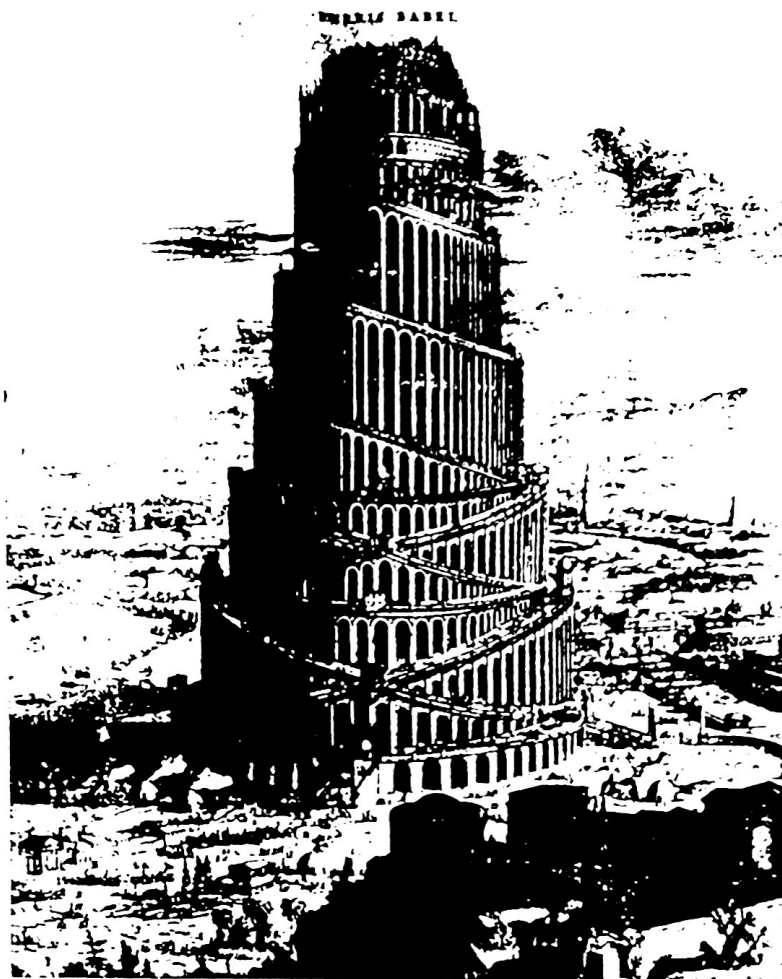


# バベルの塔



↑雲を突き、天に届くといわれたバベルの塔の想像図

「バベルの塔」という言葉自体は聖書には出てこないが、創世記11章の記事は、おそらくバビロンにあった多層式の塔になった神殿（ジググラト）のことを意味していると思われる。このような塔の神殿は、前3000年紀初期からメソポタミアで発達したもので、現在ウルをはじめ数十か所で発見されている。

ウルのジググラト  
（大英博物館所蔵の復元図より）

